

憲法しんぶん 速報版
 発行 憲法改悪阻止各界連絡会議（憲法会議）

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp TEL03-3261-9007
 ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp FAX03-3261-5453

2020年8月6日(木)

NO. 1088号

本号3頁

「アベ政治を許さない」と、国会前で100人が「3の日行動」

作家の澤地久枝さんが呼びかけた「アベ政治を許さない」一斉行動が、今月も3日、全国各地で取り组まれました。国会議事堂前では、日差しが肌を刺すなか、100人が参加し、午後1時から10分間、「アベ政治を許さない」とのプラカードを掲げました。



作家の渡辺一枝さんは「澤地さんは午後1時きっかりに自分にできる場所で、できる形でプラカードを掲げること呼びかけました。この暑い日に集まってくださって本当にうれしい」と語りました。

作家の落合恵子さんは「心にマスクはかけず、怒りを表していきましょう」と訴えました。さらに、コメディアン松元ヒロさんは「首相がアベノマスク卒業」との報道に触れ、「マスクではなく政治を変えないと意味がありません」と呼びかけました。

日本共産党の穀田恵二衆院議員は、国会開催を求める野党の動きを紹介し、「許せない心持ちをいろんな形で表現していきましょう」と呼びかけました。

安倍首相「敵基地攻撃」に意欲示す 自民党「提言」手渡す

自民党の小野寺五典元防衛相らは4日、安倍首相と官邸で会い、敵基地攻撃能力の保有など新たなミサイル防衛（MD）のあり方に関する党政調会としての提言を手渡しました。これを受け、政府は国家安全保障会議（NSC）の4大臣会合を開き、安倍政権で策定した外交・安全保障の長期指針「国家安全保障戦略」の12月改定に向けた議論を本格化させました。

首相は官邸で記者団に「政府の役割は、国民の生命と平和な暮らしを守り抜いていくこと。今回の提言を受け止め、しっかりと新しい方向性を打ち出し、速やかに実行していく考えだ」と強調しました。これに先立つ小野寺氏らとの会談では、配備を断念した地上配備型ミサイル迎撃システム「イージス・アショア」の代替策の検討を先行させ、その後に敵基地攻撃能力保有の是非を含めて議論していく考えを示しました。

提言の骨子については、前号の「憲法しんぶん速報」で紹介しています。

遂に安倍首相、アベノマスク使用断念!

安倍首相は、4月に全世界への布マスク配布方針を示してから、いわゆる「アベノマスク」を着用していましたが、8月1日から、新たなマスクの着用を始めました。

やはり使いづらかったのでしょうか。安倍首相は、「現在、お店でもいろんなマスクが手に入るようになりましたので、ぜひ国民の皆さまにも、外出にはマスクを着用していただくなど、感染予防にご協力をお願いしたいと思います」と説明していますが、なぜアベノマスクをやめたのか、説明になっていません。

安倍首相が、1日に着用していたマスクは、福島県で作られたもので、復興支援も兼ねているとみられると報道されています。なんで福島なんですか。「福島」なら、「アベマスク使用をやめても批判は弱い」と思って、わざわざ福島のマスクを着用したのではないかと思ったり。さらに分

からないのが、何で「福島支援」になるのでしょうか。安倍首相のマスクを見て、国民が福島のマスクを使用すると思っているのでしょうか。

JNN世論調査、内閣支持率35.4%で最低を記録

◆**安倍内閣の支持率** 最新のJNNの世論調査で、安倍内閣の支持率は35.4%と最低を記録しました。安倍内閣を支持できるという人は、先月の調査結果より2.8ポイント減って35.4%でした。一方、支持できないという人は2.4ポイント増加し、62.2%でした。先月に続いて第二次安倍政権発足後、最低の支持率を記録し、不支持率が6割を超えたのも初めてです。

◇安倍内閣を支持しますか？

非常に支持できる 3.2% (-1.6 ㊦) ある程度支持できる 32.3 (-1.1)
あまり支持できない 41.4 (-1.1) まったく支持できない 20.8 (+3.5)
答えない・わからない 2.4 (+0.4)

◆「Go To トラベル」キャンペーンについて聞いたところ、「評価する」が25%だったのに対し、「評価しない」は66%。キャンペーンを使いたいと思うかについては、「使いたい」は19%にとどまり、「使いたくない」が77%に達しました。

◇あなたはGo To トラベルキャンペーンを使いたいと思いますか？

使いたいと思う 19% 使いたくない 77 答えない・わからない 4

◆**新型コロナウイルスの感染防止に向けた政府の取り組み**について、「評価する」は26%と、今年2月以降で最低の数字となりました。

◇新型コロナウイルスについて 政府の対応を評価する？

評価する 26% (-20 ㊦) 評価しない 61 (+17) 答えない・わからない 13 (+2)

◆**脱兎のごとく国会を閉会してしまっただけの安倍政権**ですが、コロナ感染拡大、Go To キャンペーン等で国民と野党は「国会を開け」、「臨時国会を早期に開け」と声を上げています。調査には80%が「早期に開くべき」と回答しています。

◇臨時国会を早期に開くべきだと思いますか？

早期に開くべき 80% 早期に開く必要はない 14 答えない・わからない 6

◆**敵基地攻撃能力** 「敵基地攻撃能力」について、「保有すべきだ」と「保有すべきでない」との声は、それぞれ43%、41%と拮抗しています。

◇「敵基地攻撃能力」について 敵基地攻撃能力を保有すべきだと思いますか？

保有すべきだ 43% 保有する必要はない 41 答えない・わからない 16

○このように、「Go To トラベル」キャンペーン、新型コロナウイルスの感染防止対策に対する国民の評価は大変厳しいものです。「第二次安倍政権発足後、最低の支持率を記録、不支持率が6割を超えたのも初めて」との結果も、当然です。安倍首相は、この結果を真摯に受け止め、80%の方が求めているように早期に国会を開き、これらの抜本的対策をしっかりと議論して欲しいものです。

一方で、先制攻撃であり、憲法違反、国際法違反の「敵基地攻撃能力」について、まだまだ、その危険性が国民に伝わっていないようです。早急に、その危険性を伝えたいものです。

GO TO
トラベル
キャンペーン



各地のとらきみ

横浜 育鵬社教科書を採択するな！ 横浜連絡会など宣伝

「横浜教科書採択連絡会」と「横浜教科書問題市民・有識者会議」は30日、市役所前で、中学校の歴史、公民の教科書に、日本の侵略戦争を正当化する育鵬社の教科書を採択しないよう求める宣伝にとりくみました。

鶴見大学の後藤仁敏名誉教授は、横浜の教科書採択は侵略戦争を美化する「新しい歴史教科書をつくる会」の介入によって行われてきたと指摘。「教育への政治的介入を排除し、公平、公正な採択で、子どもや保護者や先生が安心して使える教科書を採択して欲しい」と訴えました。

連絡会の土志田栄子さんは「育鵬社の教科書は、基本的人権や平等を曲解している。人権を尊重する世界の流れと逆行するものだ」「今年こそまともな教科書を子どもたちに渡すため、教育委員会に働きかけていこう」と呼びかけました。磯子区の小島梅子さん(73)は「侵略戦争を美化するような教科書はそろそろやめてほしい」と話しました。

※このようなたたかひの結果、4日、横浜市教育委員会は、歴史は帝国書院版、公民は東京書籍版を採択しました。11年、15年、19年に採択された育鵬社版から切り替えさせました。

※藤沢市では2011年から中学校の歴史・公民の教書に育鵬社を採択していましたが、7月31日、21年度からの教科書に両教科書とも東京書籍を採択しました。市民の声と運動が実りました。

(各地での採択等の詳細は次号で)

鳥取 5野党合同街頭演説 「政権代えて命守ろう」と訴え

鳥取県米子市で28日夕、5野党合同街頭演説が行われました。

日本共産党の又野史郎米子市議は、新型コロナウイルス感染症拡大の中、政府は前倒しをしてまで「GO TO キャンペーン」をやったが、無症状感染者の移動が感染を広げることになり、感染拡大防止に逆行していると指摘。自民党の二階幹事長が献金をもらった旅行業界の利益を優先した結果だと述べ、河井夫妻大型買収事件も引き合いに、「国民の命と暮らしよりもお金の方が大事な人たちに国の政治を任せていいのか。野党連合政権で国民のための政治を実現しよう」と呼びかけました。

立憲民主党県連の森雅幹事長(県議)は、安倍首相を「国会を開こうとしない」と批判。国民民主党連県連の湯原俊二副代表は「大都市、大企業、大金持ち優遇政治の転換を」と訴えました。

社民党連県連の松本照代表は「河井夫妻に買収資金を提供した自民党の責任は重大」、新社会党連県連の門岡正副代表は「労働環境悪化の今こそ時給1500円に」と訴えました。

京都 学生を支援しようと食材配布のプロジェクトにとりくむ

新型コロナ禍で困窮する学生に食材を支援しようと、京都市北区の地域住民や立命館大学の学生らが1日、立命大・衣笠キャンパスの近くで「衣笠・金閣食材提供プロジェクト」を行いました。

食材は住民から寄付を募り、お米や缶詰、レトルト食品など70人分を用意。事前に学生マンションなどにビラを配りました。炎天下、ビラを見た学生ら26人が訪れ「アルバイトができなくなり困っていた」「助かります」と述べ、次々に食材を受け取っていました。

福岡県出身の立命大4回生(21)は「生活費はすべてアルバイトで払っている。4、5月はバイトが減り休業手当も出なかった。国の『学生支援緊急給付金』も頼りにしていたのに1回目の申請が通らなかった。もっと給付金を増やしてほしい」と語りました。

立命大1回生の学生(19)は「学費と生活費をアルバイト三つと奨学金でまかなっている。1人暮らしなので食材は本当にうれしい。オンライン授業はモチベーションが上がらず精神的にしんどい。せっかく入学したのにフリーターのような感じです」と話していました。

日本共産党の浜田良之府議が学生・青年労働者向けの相談会を開きました。

ご案内 第51回総がかり「19日」行動

◇集会名

いのちをまもれ！ 臨時国会ただちに開け！ 敵基地攻撃は憲法違反！ 安倍改憲発議とめよう！ 安倍内閣退陣を！ 8・19国会議員会館前行動

◇日時 8月19日(水)

18:30～19:15

◇場所 衆議院第2議員会館前

※お願い 参加者はフィジカル・ディスタンスを確保し、できるだけ国会図書館方面へ、

